

令和6年度 第3回刈谷市入札監視委員会 議事録

1 日時 令和7年2月3日(月) 13:30～15:00

2 場所 刈谷市役所 3階 301会議室

3 出席した委員(委員数4名)

委員長 井戸田 秀樹(名古屋工業大学 大学院教授)

委員長職務代理者 近藤 克麿(公認会計士)

委員 加藤 時彦(弁護士)

委員 國府 華子(愛知教育大学 教授)

4 出席した事務局職員(5名)

星野総務部長、蛇川契約検査課長、神谷課長補佐、稲垣契約係長、新美主査

5 議題及び概要

(1) 契約工事の報告について(10月から12月分)

→事務局より説明。

(2) 抽出事案の説明について

→抽出案件4件(一般競争入札3件、随意契約1件)を承認。

(3) その他

→事務局より以下の件を報告。

- ・登録業者の入札参加資格停止について
- ・次回の審査事案の抽出担当者について →國府委員に依頼
- ・次回以降の開催日について →後日、各委員に候補日を提示

6 主な質疑

質問・意見	回答
<u>議題（１）契約工事の報告について（１０月から１２月分）</u> Q：（委員）前年度の同時期と比べてどうか。 <u>議題（２）抽出事案の説明について</u> ・ 案件１件目 市道１－６４８号線他道路側溝工事（週休２日） （一般競争入札、土木一式工事） Q：（委員）１０者によるくじ引きは、よくあるのか。 Q：（委員）最低制限価格は設けているか。また、公表しているか。 Q：（委員）内訳書の金額は同じか。 ・ 案件２件目 ウイングデッキ整備工事（下部工）（週休２日） （一般競争入札、土木一式工事）	A：（事務局）高額な工事があり、件数は減っているが、金額は増えている。 A：（事務局）あまりない。 A：（事務局）設けており、公表していない。 A：（事務局）業者によって違う。

Q : (委員) 議会案件になる要件は何か。	A : (事務局) 工事又は製造の請負となる場合では、予定価格が1億5,000万円以上です。
Q : (委員) 最低制限価格は、予定価格の何%くらいか。	A : (事務局) 約90%です。
Q : (委員) 全体的に、入札額が高い理由は何か。	A : (事務局) 工事場所が交通量の多い駅前であり、施工のし難さなどが影響していると考えられる。
Q : (委員) 整備工事だが、ウイングデッキは新築になるのか。	A : (事務局) そうです。
Q : (委員) ウイングデッキを新築するに至った経緯は何か。	A : (事務局) 企業や通勤利用者などからの要望があり、市の政策と合致したため、総合的に判断した。
・ 案件3件目 すぎな作業所改築（外構）工事 （一般競争入札、建築一式工事）	
Q : (委員) 辞退と未入札の違いは何か。	A : (事務局) 辞退届の提出があれば辞退となり、提出が無い場合は未入札となる。
Q : (委員) 辞退や未入札となった理由は何か。	A : (事務局) 利益が見込めない場合や、技術者不足などが考えられる。

Q : (委員) 2 回目の入札で決定しているが、工期は遅れたのか。 ・ 案件 4 件目 北浦排水機場音声通報装置修繕 (随意契約、機械器具設置工事) Q : (委員) 3 回目の見積執行で辞退しているが、業者は決まっていないのか。 Q : (委員) 予定価格を超えた理由は何か。 Q : (委員) 予定価格は公表しているか。 ※ 以上より、抽出案件 1 ～ 4 について、入札監視委員会として内容を承認することで決定。	A : (事務局) 遅れたが、年度内に完了する予定である。 A : (事務局) 決まっていない。 A : (事務局) 設計当初より資材が高騰しているためだと考えられる。 A : (事務局) 随意契約のため、公表していない。
---	---